

保健だより NO. 6



令和6年5月24日
大崎上島中学校
保健室

5月22日（水）6校時に地震・津波の防災避難訓練を実施しました。津波警報の発令を想定して、第1避難場所である中野八幡神社に、安全を確認しながら生徒たちは落ち着いて避難ができました。災害は「いつ、どこで、どんな状況」で起きるか分かりません。そして、いつ自分の身に起こってもおかしくはありません。どんな時でも、みなさんの大切な命そして健康を守るように普段から防災意識を高め、緊急時に備えておきましょう。

緊急地震速報 発令

頭や体を守って、揺れが収まるまで動かずに待機！

避難指示

校舎外（南門）に素早く避難。余震が起きる可能性や倒れつきそうな物等に注意して！

中野八幡神社に避難開始

第1避難場所の中野八幡神社へ歩いて避難。第2避難場所は文化センター、第3避難場所は中学校2階です。自宅付近に高く安全な場所がないか確認しておこう！



地震、津波が発生した時
～命を守るために、あなたはどう行動する？～

中野八幡神社に到着

もしも途中で道が通れなくなったら、第2避難場所の文化センターへ避難しよう。

生徒代表の言葉

3年生の奇能椿さんが生徒を代表して、避難訓練の意義、落ち着いて行動することの大切さについて伝えてくれました。

学校長の話

南海トラフ巨大地震は広範囲で膨大な被害が出ると予測されています。災害の状況を想定して、どこにどうやって避難するのか等、家族と一緒に話し合っておきましょう。



保護者の皆さまへ

今回は地震と津波を想定した避難訓練を実施しました。実際に大きな地震が発生した時には、想定していない事が次々と起こり得ると、過去の災害が私たちに教えてくれています。生徒たちには、「その時の状況に応じて、自分自身の判断」で自分の命を守るための行動ができる力を身につけておく大切さを伝えました。学校では、これからも様々な想定での避難訓練を実施していきます。地震や津波、大雨による浸水や土砂崩れ等が起きた際に、どのように行動したら良いのかについて、御家庭でもぜひ話し合っていたいただければと思います。

